

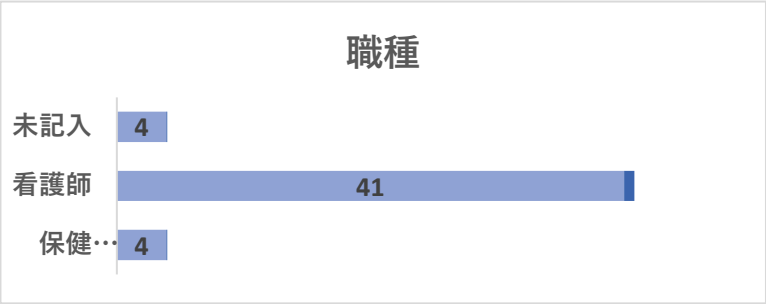
令和8度 三重県訪問看護ステーション協議会第1回中央研修アンケート

開催日時		テーマ	
令和8年6月21日（日） 13:00～16：00		訪問看護で必須の法定研修～法定研修の概要を理解する～	
参加状況	参加者数	56名	

アンケート	回収数：	49枚	回収率：	87.5%
-------	------	-----	------	-------

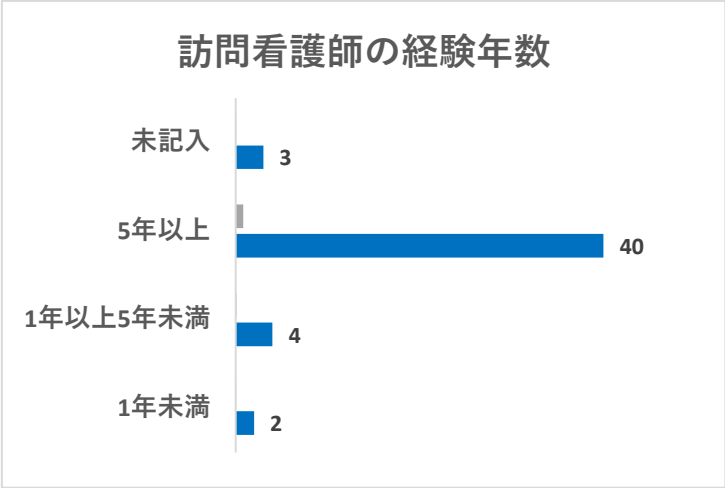
①職種

職種	人数	%
保健師・看護師	4	8.2%
看護師	41	83.7%
未記入	4	8.2%
計	49	



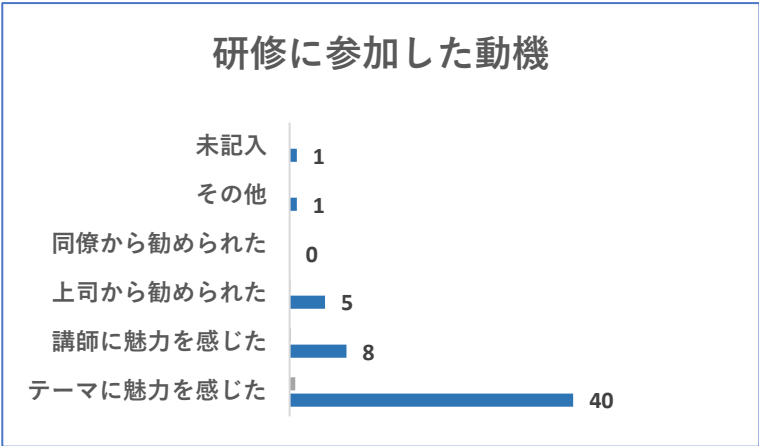
②訪問看護師の経験年数

経験年数	人数	%
1年未満	2	4.1%
1年以上5年未満	4	8.2%
5年以上	40	81.6%
未記入	3	6.1%
計	49	



1、研修に参加した動機（複数回答あり）

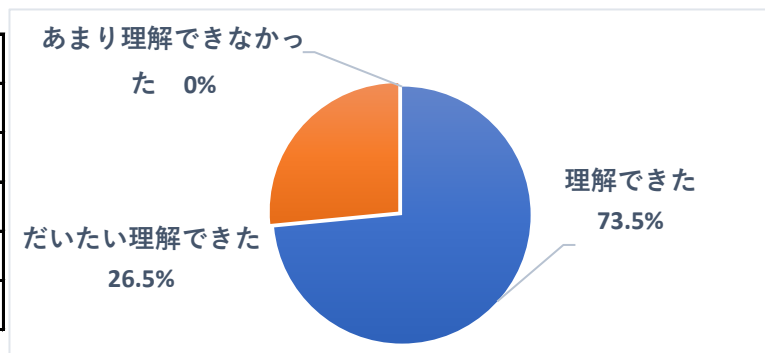
動機	人数	%
テーマに魅力を感じた	40	78.4%
講師に魅力を感じた	8	15.7%
上司から勧められた	5	9.8%
同僚から勧められた	0	0.0%
その他	1	2.0%
未記入	1	2.0%
計	51	



2、本日の研修について【法定研修を学ぶ】の理解度について

1) 「1、在宅療養者の権利を擁護する制度と社会資源、2、成年後見制度・任意後見制度」の理解度

理解度	人数	%
理解できた	36	73.5%
だいたい理解できた	13	26.5%
あまり理解できなかった	0	0.0%
理解できなかった	0	0.0%
計	49	100.0%



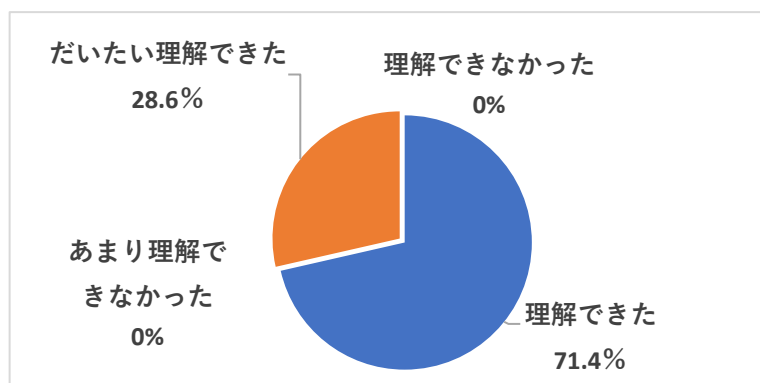
理解できた、だいたい理解できたの【理由】

- ・知らないことが多いので学ぶきっかけになった
- ・権利擁護の制度や社会資源、成年後見の制度を学ぶことができた
- ・具体例、体験談もあり良く理解できた
- ・当たり前持っている権利を当たり前を守ることを意識し、自分自身に常に意識している。成年後見制度・任意後見制度について、施設でも在宅でも利用している患者さんがいるので、理解できるよう学んだが、もう少し活用しやすくして欲しいと思っていた
- ・基本的な知識を振り返り理解できた体験談もありよく理解できた
- ・成年後見制度の費用が弁護士・司法書士の方に必要が理解できた
- ・具体的で分かり易かった
- ・年間で実施すべき研修が法の根拠から解説があり分かり易かった。個人情報保護・効率化・IT化と時代は変化していて、次はネットのセキュリティ評価が始まるので、色々板挟みが続く
- ・その人の状態、状況をしっかりアセスメントして対応していくことが大切
- ・事例を交えて教えて頂き分かり易かった
- ・難しい内容でどのように理解するべきか考えていたことが理解できたと思う
- ・看護師はご利用様の家族ではないことを理解し難病申請など記入しないことを再確認できた
- ・だいたい理解できたが丁寧に解説していただいた時間が少ない
- ・現場のリアルなお話でより理解しやすかった
- ・成年後見制度の言葉は知っていても内容は理解できていなかったなので自ら学びたいと思う
- ・成年後見制度が難しいと感じた

2件

2) 「3、虐待防止・個人情報保護 4、身体拘束の防止」の理解度

理解度	人数	%
理解できた	35	71.4%
だいたい理解できた	14	28.6%
あまり理解できなかった	0	0.0%
理解できなかった	0	0.0%
計	49	100%



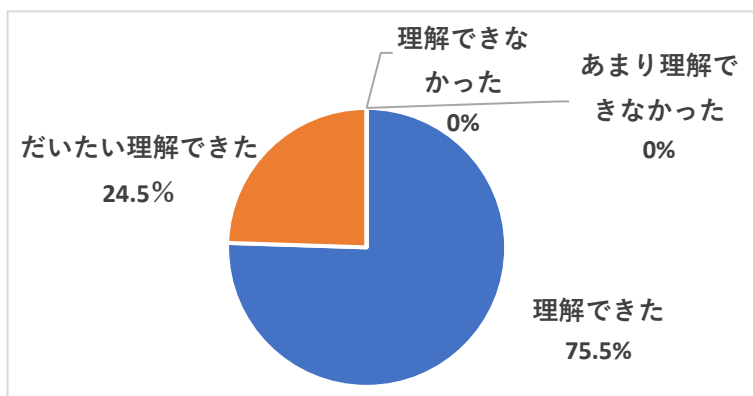
理解できた、だいたい理解できたの【理由】

- ・人権を守る事になにができるのか、すべきなのかを学び、「身体拘束防止のための手引き」について調べて事業所内の研修で使いたいです
- ・訪問看護の中でもしっかりと取組、他職種とも情報を共有して協働して正しく対処できるようにしたい。しっかりと安全を守って行きたい
- ・例えば症例検討など、スタッフと話をする必要があると思った
- ・個人情報について、信用（信頼）に繋がる。法令で定めてあるから守るべきと考えている。本人のみならず、介護している家族についてもアセスメントする。様々な情報から家族間のパワーバランスの把握が必要である事を改めて感じた。身体拘束は原則しないを念頭に家族・多職種で話し合い、方法を検討実施している。今は拘束ゼロになっている。
- ・具体的な事例、実例が分かり易い
- ・丁寧な解説していただいたが時間が少ない
- ・再確認した
- ・スタッフと振り返り学習したいと思った
- ・時代の流れと変化に基づき、以前病院で働いていた時と大きく変わっていることが理解できた
- ・病院だけでなく家庭でも起こりうる事、家族を巻き込んで考えていくことが大切
- ・子供（利用者：男）から母への暴言、身体接触、行動の監視とか、子が中学生、どうしたものか、子から親へのハラスメントは注目されていないけど精神科の訪問ではたまにある

3件

3) 「5、ハラスメント」の理解度

理解度	人数	%
理解できた	37	75.5%
だいたい理解できた	12	24.5%
あまり理解できなかった	0	0.0%
理解できなかった	0	0.0%
計	49	100%



理解できた、だいたい理解できたの【理由】

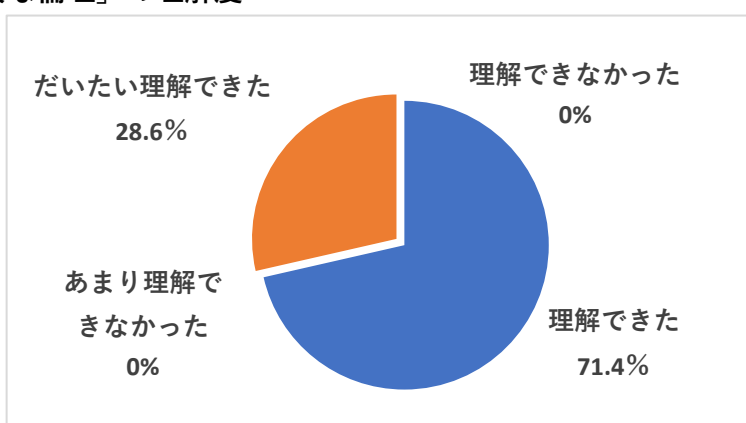
- ・ハラスメントを正しく理解して職場の雰囲気になにができるのか、すべきなのかを学び、「身体拘束防止のための手引き」について調べて事業所内の研修で使いたいです
- ・訪問看護の中でもしっかりと取組、他職種とも情報を共有して協働して正しく対処できるようにしたい。しっかりと安全を守って行きたい
- ・例えば症例検討など、スタッフと話をする必要があると思った
- ・個人情報について、信用（信頼）に繋がる。法令で定めてあるから守るべきと考えている。本人のみならず、介護している家族についてもアセスメントする。様々な情報から家族間のパワーバランスの把握が必要である事を改めて感じた。身体拘束は原則しないを念頭に家族・多職種で話し合い、方法を検討実施している。今は拘束ゼロになっている。
- ・具体的な事例、実例が分かり易い
- ・丁寧な解説していただいたが時間が少ない
- ・再確認した
- ・スタッフと振り返り学習したいと思った
- ・時代の流れと変化に基づき、以前病院で働いていた時と大きく変わっていることが理解できた
- ・病院だけでなく家庭でも起こりうる事、家族を巻き込んで考えていくことが大切
- ・子供（利用者：男）から母への暴言、身体接触、行動の監視とか、子が中学生、どうしたものか、子から親へのハラスメントは注目されていないけど精神科の訪問ではたまにある

2件

- ・このまま事業所でも使用させてもらえと思った
- ・丁寧に解説していただいたが時間が少なかった
- ・他の事業所の事例なども知ることができて良かったです
- ・特に管理としてのハラスメントが具体的で分かり易かった
- ・職員同士”管理者と職員”でもお互いに敬意をもって話す必要があると感じた
- ・内容は分かり易かったが自分達の中でハラスメントの境界線が難しいと感じた
- ・こちらとしては「訪問には難しいと思うスタッフ」への対応が難しい。どこまでさせるのか、させないのかもハラスメントになるのではと思う。そのスタッフは辞める選択はない様子
- ・身につまされることもあり共感できた
- ・職員と代表者（管理者）とのお互いのハラスメントに留意する必要がある
- ・メンタルヘルスをしっかり管理する。ハラスメント対策として必要な措置を理解しておく。パワーハラスメント➡「適切な指導か」を重視。環境整備と相談

4) 「6、医療安全と対応、7、訪問看護に必要な倫理」の理解度

理解度	人数	%
理解できた	35	71.4%
だいたい理解できた	14	28.6%
あまり理解できなかった	0	0.0%
理解できなかった	0	0.0%
計	49	100%

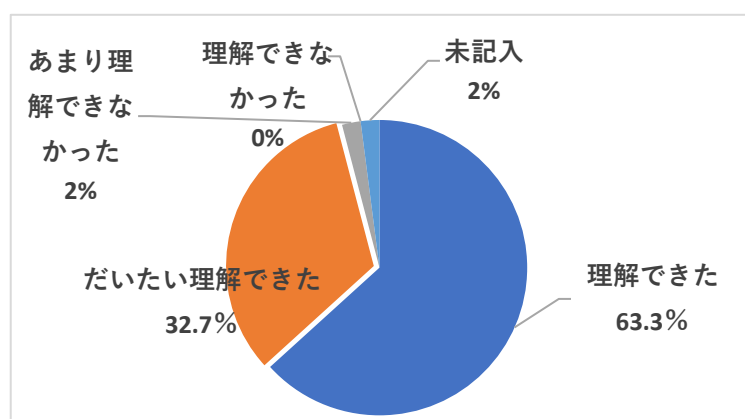


理解できた、だいたい理解できたの【理由】

- ・時々振り返り確認したいと思った
- ・大事
- ・安全配慮義務、質の高い看護を提供するために高い倫理性をステーション全体で高めていきたい。看護職自身のウェルビーイングの向上に努めてステーションで質の高い看護を行っていくことを目指したい
- ・倫理について、これを基にステーション内で研修をしたい
- ・倫理綱領について改めて確認する必要があると思った
- ・倫理の奥深さを改めて考えることができた
- ・安全配慮義務の事例（正直に言うことが大切な事）、再発防止のために必要な事が良く分かった
- ・今度倫理綱領について学びステーション内で共有できる体制を考えたいと思った
- ・丁寧に解説していただいたが時間が少なかった
- ・医療安全、倫理について、もう一度学習する機会ができて良かった
- ・倫理についてもう一度しっかり学ぶ必要性を感じた
- ・通常の当たり前と思った
- ・介護保険においては安全配慮義務が課せられている。何かあった時は必要な事実と情報を理解しやすい形で提供する。法令遵守、倫理観などの社会的模範を正しく理解することから始める

5) 「8、事業継続計画（BCP）」の理解度

理解度	人数	%
理解できた	31	63.3%
だいたい理解できた	16	32.7%
あまり理解できなかった	1	2.0%
理解できなかった	0	0.0%
未記入	1	2.0%
計	49	100%



理解できた、だいたい理解できたの【理由】

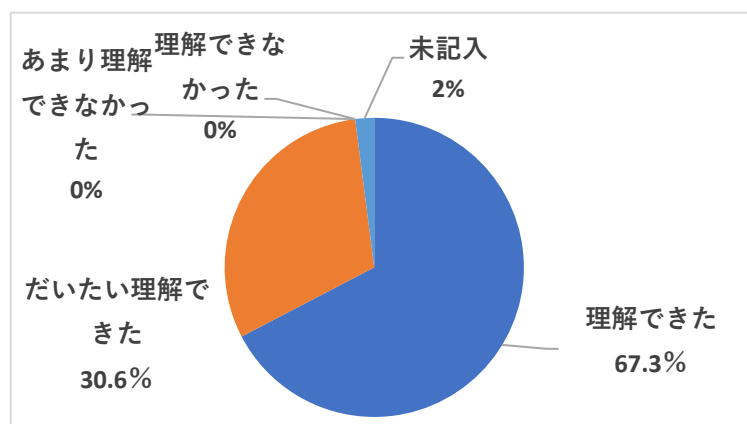
- ・実践を通じた症例の話を聞き対策方法が具体的な話で分かり易かった
- ・BCPの見直しをしっかりとしていきたい
- ・研修して見直しが必要と感じた
- ・その都度見直し実践に使えるものにしていきたい、見直す
- ・見直さなければと思いながらもどうしたらと思うところもあり、今日の講義でのポイントを重点的に見直そうと思う
- ・優先的に継続、復旧すべき重要業務を目指してBCPを立てて終わりではなく、しっかりと見直し修正し生きたBCPになるよう自分達のBCPを利用者・地域のために育てていきたい
- ・ステーションでしていることの確認ができた。山岸先生のを調べたい
- ・配慮が必要な利用者への対応をスタッフ全員で共有できるように見直しが必要だと思った
- ・地域とのBCPについて、参加を通して協力し合っていくべきであることを再確認できた。机上訓練を行っているがもっとリアリティに訓練することも必要だと考えた
- ・「業務継続計画（BCP）策定と定期的な見直し」「組織のレジリエンス」も理解ができた
- ・丁寧に解説していただいたが時間が少ない
- ・マニュアルの見直しの必要性を感じた
- ・平時から考え検討していくことが大切

あまり理解できなかった、理解できなかったの【理由】

- ・永遠の課題、見直しが続いている

6) 「9、感染症の対策」の理解度

理解度	人数	%
理解できた	33	67.3%
だいたい理解できた	15	30.6%
あまり理解できなかった	0	0.0%
理解できなかった	0	0.0%
未記入	1	2.0%
計	49	100%



理解できた、だいたい理解できたの【理由】

- ・標準予防策が守られているかを常に確認しておくことが大切
- ・事例を基に分かり易かった
- ・食中毒について具体的な対応を指導として作成する必要があると思った
- ・一人暮らしや老夫婦2人暮らしが増えているから、時期も含め様々な要因から起こりうる危険性をアセスメントし注意が必要だと再確認できた
- ・「持ち込まない、持ち出さない、拡げない」という視点を持つ等基本に戻れた
- ・丁寧に解説していただいたが時間が少ない
- ・在宅での指導（家族指導も）や対応を具体的に考える必要があると思った
- ・食中毒のところなど対策として薄かったのもう一度見直したいと思った
- ・今も見直し中です

3、その他 研修企画への要望・意見

- ・今後、自分達の事務所に役立てていきたいと思う
- ・会員のステーションに期間限定でオンデマンド配信してもらえると皆勉強できるので嬉しいです
- ・法定研修に対して毎年頭を悩ませることが多いので続けて頂けたら嬉しいです
- ・現地で皆様と話ができるのも有難いが、オンライン研修だとスタッフも参加できると思った
- ・必要なことを分かり易くまとめていただき、事業所に帰って活用させていただきます
- ・改めて振り返りができた。資料を作っただけで満足してはいけない。改めて実践が大事と思った
- ・大変参考になる研修でした
- ・事例を基に話をされたのでとても理解しやすかった
- ・内容盛り沢山で本当にありがとうございました。明日から取組めるものは取組んでいこうと思う
- ・ずっとお願いしていた研修を実現していただきありがとうございます。できれば修了証の発行があれば嬉しかったです。遠方の事業所の為、ZOOM配信をお願いしたい。配信で平日の就業時間内に研修を受けられたら嬉しい。
- ・内容が多すぎて、また資料をゆっくりと読み直したいと思う。実際の事例も聞かせていただき講義は良かった。
- ・小規模ステーションなのでしっかりやって行こうと思う
- ・ブロック研修で法定研修を一部入れてもらってもよいのかと思った
- ・事例検討会などもやってみたいです
- ・6項目詳しく学ぶことが必要だと思った
- ・全体を通して具体的に話していただき良く分かった。今後もこのような研修をして欲しいです
- ・BCP具体的対策を研修で教えて欲しい。事例検討があると分かり易い
- ・事例も多くとても分かり易かったと思う
- ・今日からの実践に役立てたいです
- ・資料を基にステーション内でできることをありがとう
- ・改めて自分達が行っている対応の仕方や考え方、認識など、間違っていないか、良かったのか、と考える時間となった。

3件

・法定研修についてとてもためになる研修でした。看護職が、また管理者の抱える仕事量の見直しが必要と感じた。一つひとつの項目をもっと深く学ぶことはとても時間を要することでもあり、それを網羅することは大変だと感じた

・法定研修を計画的に行う中でスタッフ全員が確実に受けられるよう考えていかなければならないと思うが、スタッフが多く中々全員集まらず悩んでいる。報告書や資料、議事録を見て皆が学べるようにしているが、それでいいか悩んでいる。

・分かり易い講義、あっという間の3時間（講義時間）でした

・今後、指示書、計画書、報告書のデジタル化を認めて欲しい。訪問看護のネットリテラシーとか今後の展望……。AIで看護計画を立てているスタッフもいて、便利さはよくわかるがセキュリティとか問題はないのか。

・ありがとうございました

10件